

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 6年 4月 12日 18:00~20:00

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 笠嶋・鮎川・田村・田中・山崎・野呂・成田・松尾・大澤・石戸谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	2人	人	5人

前回の改善計画	新規利用者様は連日通りサービスを行う等、関わる時間を作って、様子をみさせていただくようにする 申し送りで「エピソード」を話し、「人となり」を共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	申し送りでの検討や情報共有が定着し活発な発言が増えている。 特変や不穏時、事故直後等、スタッフの側で過ごして頂き、手厚いケアが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		3	2		5
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		4	1		5
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	4			5
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		1	4		5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>声かけ、気遣いに気を付けている 利用時、特に気にかけて、良い関係作りをしようと心がけている 個人個人のカンファレンスが出来ていた</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>インフルエンザ、コロナ感染がまだある為、ご家族様との関係作りが難しかった。 声かけは出来ているが、不安をしっかり受けとめられてはいないと感じる ご家族様と会話する事が出来ていない 利用開始前に、情報共有出来ていない 関わりが業務的になっている</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>日常の支援が業務的になっているので、個別支援を取り入れる 1対1の関わり・外出や散歩・会話する時間と空間を確保する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 6年 4月 12日 18:00~20:00

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 笠嶋・鮎川・田村・田中・山崎・野呂・成田・松尾・大澤・石戸谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	3人	人	4人

前回の改善計画	ケアプランを確認する 一人一人に向き合う 本人からの言葉、訴えだけだから支援に留まらず、本心に寄り添う
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍であっても、「必要」な会議や検討、外部サービスの受け入れを行った ケアプラン・個人ファイル・連絡ノートで情報共有、日々の申し送りで、注意・変更・確認事項を言葉で発信し共有する

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		1	2	1	4
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		1	3		4
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		1	3		4
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		2	2		4

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご本人の言葉は真剣に耳を傾ける その時の背景や表情、言い方等状況が思い浮かぶよう伝達する
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 現状維持に甘んじるという感じで、ほんの一部の利用者しか「～したい」が分かっていない その時の事ばかりで、先の事を考えられていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 個人ファイル・連絡ノート・カンファレンス記録等で情報共有は継続しつつ、申し送りや会議で「当面の目標」や「どう支援すべきなのか?」具体的、現実的な目標を明確にし共有したい
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 6年 4月 12日 18:00~20:00

3. 日常生活の支援

メンバー 笠嶋・鮎川・田村・田中・山崎・野呂・成田・松尾・大澤・石戸谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	1人	人	5人

前回の改善計画	コロナもあり、家族からの情報も中々得られないこともあるが、訪問された際は、日常の様子をご家族様に伝え話をする。 訪問時掃除等一緒に行く、時間や場所を共有し本意を感じ取るように努める
前回の改善計画に対する取組み結果	体調変化等、情報共有は出来たと感じる 職員会議に困難や問題、変化がある方の事例検討を行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	3	1	5
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	3	1		5
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?			3	1	4
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	4			5
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	3	1		5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ミーティングが出来ている 気持ちの変化、体調の変化については、些細な事でも記録している 会話する余裕が増え、本人と昔話をよくする 食事や排せつ等、基礎的な介護は出来ている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること その日の最低限度業務で終わってしまったと感じる日がある 1対1で対応する時間がとれない 共有が不完全、スタッフごとに知っている事が違ったりする その日に合った出来事は当日のミーティングで話す、次の日以降過去になってしまうと前日の出来事を話さない 自宅で生活していた頃の話は、今と環境が違い過ぎる為、話をしない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 困り事や特変事項がなくても、職員会議に一人の方をフューチャーし人物像を共有するようにする 朝・夕の申し送り時と職員会議、運営推進会議で事例検討を行い、色々な方の意見を出しあう
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 6年 4月 12日 18:00～20:00

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 笠嶋・鮎川・田村・田中・山崎・野呂・成田・松尾・大澤・石戸谷 7

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	2人	0人	2人	4人

前回の改善計画	関係が切れない様 家族に声掛けを行うがコロナの為面会も減っている。 地域との交流機会がないが交流する機会をつくる。
前回の改善計画に対する取組み結果	通い・訪問サービス以外でも、お茶やおやつの時間の提供時に本人の様子を確認する。 活動以外でも日常的な会話をし普段の状況を確認する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		3	1		4
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		1	1	1	3
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		1	1	2	4
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		1		3	4

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 沢山話をして、どんな生活をしていたか聞いて、分かった事がある 地域ボランティアやご家族様交流が去年よりも出来たと感じる ささえカフェを行った
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ご家族様対応をリーダーや管理者に任せきりで、どなたのご家族か？分からない方もいらっしゃる。 ご家族よりも本人様との関わりを重視してしまっている
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ささえカフェを今年度も行う。去年は地域の方へ積極的なお誘いは出来なかったが、今年は地域の方にも来てもらいたい。 地域の方々が集える場所を提供する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 6年 4月 12日 18:00~20:00

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 笠嶋・鮎川・田村・田中・山崎・野呂・成田・松尾・大澤・石戸谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	3人	人	5人

前回の改善計画	コロナ状況が日々変わり、体制も都度変わる為、制限している時と解放している時の差がある。事業所だけで支援している現状を変え、ご家族様や地域の方と協働する
前回の改善計画に対する取組み結果	若干だが、活動の場を自室→フロア→館内→外へと広げられている。地域への参加は厳しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	1	2	5
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		4		1	5
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	3			5
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	3			5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 不穏な時等、合わせた寄り添いが出来ている 変化や気づきはミーティングで共有出来ていると思う 関わりや記録から本人の変化には気づき、声かけや介助を変更出来ている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること セブンイレブンの訪問販売以外、外部と関わっていないのではないか 通い日に入浴があると、浴後自室に帰ってしまう コロナ禍と状況はあまり変化はないと思う 「地域の資源を使う」ことが理解出来ていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご利用者様一人一人に必要な支援を随時行う。 必要時は看護師やケアマネに手伝ってもらい、時間を取り、傾聴や寄り添いを行う。 ご家族様と連携し、施設以外の生活を充実し楽しんでもらう
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 6年 4月 12日 18:00~20:00

6. 連携・協働

メンバー 笠嶋・鮎川・田村・田中・山崎・野呂・成田・松尾・大澤・石戸谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	1人	2人	3人

前回の改善計画	<p>コロナ状況をみながら入室や外出の制限を解除する方向 医療やリハビリ、福祉用具業者等、必要な方は入館してもらう 冠婚葬祭、季節の行事等、大切な行事には参加して頂き、大切な楽しい時間を過ごしていただく</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>福祉用具の必要時、訪問診療等は感染防止に玄関先での対応、換気、消毒等で対応してきた。 数回、会議を行った。 年末年始、帰宅されたご利用者様もいて、楽しい思い出となった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？			1	2	3
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			1	2	3
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			1	2	3
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			1	2	3

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること DNARについての会議を行っている。 福祉用具変更については、デモを使い、使用した様子を元に検討し決めている。</p>
--------	---

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者様との会話の中、事業所であった事しか出て来ない OTの施術中も、会話が出来なくなっている利用者様がいる。</p>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域の子供たちの習い事の発表の場として子供達を招き、世代間交流を行う。 地域の祭り又は盆踊りに参加する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 6年 4月 12日 18:00~20:00

7. 運営

メンバー 笠嶋・鮎川・田村・田中・山崎・野呂・成田・松尾・大澤・石戸谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	2人	1人	5人

前回の改善計画	会議での発言、ミーティングで意見を言い合う 利用者の苦情を聞いて記録して情報共有を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍の為、外出や訪問の制限をしていた。行事やレクレーションも外部との接点がなく、館内で終結してしまっていた。「もっと〇〇があれば…」と不満は会ったと思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		2	2	2	6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		2	1	2	5
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		2		3	5
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		2		3	5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事業所に対し、意見や苦情がない 職員同士、正直に意見を言い合える雰囲気がある
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「家に帰りたい」等と利用者様に相談されても、話を聞く、気持ちを紛らす事しか出来ず、実際外出させるなど解決して差し上げられなかった。 苦情箱はあるが、苦情が上がった事はない、苦情がスタッフまで届かないのではないかと業務上、地域やご家族様と接する機会がなかった
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 散歩や外出の機会を増やす 地域の行事に参加する 業務優先ではなく、利用者様優先にする
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 6年 4月 12日 18:00～20:00

8. 質を向上するための取組み

メンバー 笠嶋・鮎川・田村・田中・山崎・野呂・成田・松尾・大澤・石戸谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	1人	2人	3人

前回の改善計画	リスクマネジメントに関しては、日々利用者の状態を把握し職員同士で話し合い必要な時には支援内容を変更する 個々に目標を持ち、資格を取得に挑戦する
前回の改善計画に対する取組み結果	職員会議で研修会を行った。 外部研修後、職員会議で報告を行い、研修する

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか			1	3	4
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか			1	3	4
③	地域連絡会に参加していますか			1	3	4
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1		1	1	3

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 研修後の報告を行い、共有が出来た ヒヤリハットの検討を申し送りや会議で行うことが出来た
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 情報や技術を教えてもらう等、事故を防ぐことが出来ると良いと感じている
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員会議を充実し有意義な物にする 正直に、直ぐに周知し報告、問題を皆の問題と捉える	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 6年 4月 12日 18:00~20:00

9. 人権・プライバシー

メンバー 笠嶋・鮎川・田村・田中・山崎・野呂・成田・松尾・大澤・石戸谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	人	2人	人	4人

前回の改善計画	利用者の立場に立って対応する 転倒、ケガを防止等、緊急、危険が予測された場合、周知し報告を行う 安心安全を最優先しがち、他の方法を検討する
前回の改善計画に対する取組み結果	歩行状況に合わせ杖や歩行器の導入が出来、転倒事故予防は減らせたと感じる。 歩行状態や認知症の様子で福祉用具が上手く使えなかったりするので、検討を繰り返し、変更事項が増えた分、危険予測や周知徹底が難しかったりした

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	1	2	1		4
②	虐待は行われていない	3	1			4
③	プライバシーが守られている	2	2			4
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2			2	4
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2		2		4

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束や虐待はしていない 個人情報は把握している 日々の関わりの中で気を付ける事を理解して、業務にあたっている 大きな声は出さず、耳元で話すようにしている 排泄・入浴の際は特に配慮している 目線に注意して声かけや会話をしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見制度は不勉強 直接的な介護以外は関わる事が少ない 一人で複数の見守りをしなければならない時は拘束に近い状況になってしまう(車いすから立ち上がれないようにテーブル前につける)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
「身体拘束、虐待防止委員会」を発足、スタッフで検討会や研修を行う 「これって虐待？」を忘れない	